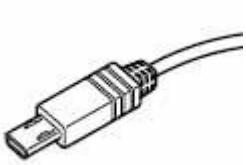
No.5514 ビデオカメラ･タイマー　取扱説明書(1.00)

No.5500ビデオカメラ･タイマーとの違いについて



「No.5500ビデオカメラ・タイマー」はビデオカメラの外部コントロール端子がA/Vリモート端子およびLANC端子に対応していますが、本器「No.5514ビデオカメラ・タイマー」では、ビデオカメラの外部コントロール端子が「マルチ端子」に対応しているとことが異なります。

2014年2月以降に発売されたビデオカメラでは本器「No.5514ビデオカメラ・タイマー」のみが対応しています。本器とビデオカメラを接続するカメラコードは「No.5500ビデオカメラ・タイマー」の１．８ｍから本器では約６５ｃｍになっています。

タイマー機能については「No.5500ビデオカメラ・タイマー」と変わりはありません。

特徴

ビデオカメラを一定時間ごとに録画・停止を繰り返すインターバルタイマー。インターバルの設定は１秒単位で1秒から24時間0分0秒までの設定ができます。また録画時間もインターバル時間内で1秒から24時間0分0秒まで設定できます。

設定したそれぞれの時間は本器の電源を切っても内部メモリーに保持されます。

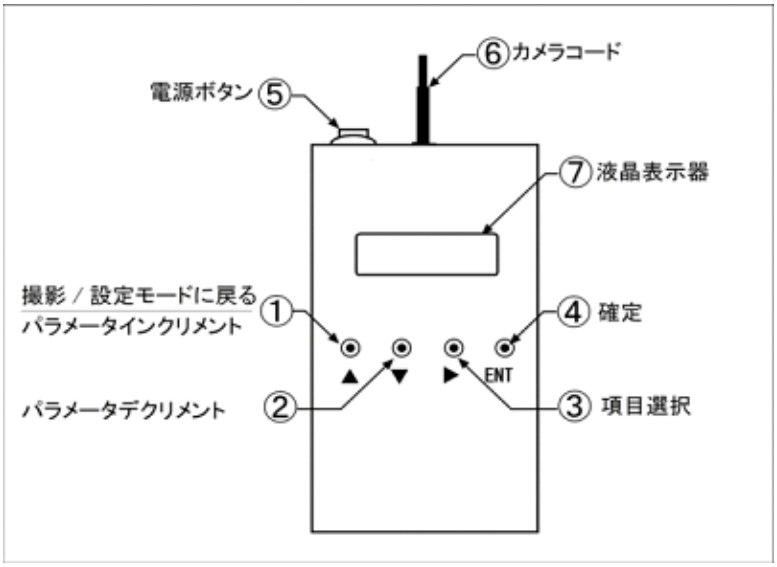
本器はビデオカメラの電源も制御し、録画から次の録画までの時間が31秒以上あれば録画待機中はビデオカメラの電源をOFFに制御するため、ビデオカメラのバッテリ消耗を大幅に抑えることができます。そして録画スタートの10秒前にビデオカメラの電源をONにし、設定時刻から録画をスタート、設定された録画時間を経過すると録画停止、ビデオカメラの電源OFFにします。これを繰り返します。

電源は単三アルカリ電池４本で連続約２ヶ月以上使用可能です(20℃)。電池は装着済みです。

電池交換方法

液晶画面の文字が薄くなって見えなくなったら電池交換時期です。電池の交換はケース下部側面の凹部にマイナスドライバーなどを用いて外側に押し上げるようにしてゆっくりと明けてください。電池ホルダーはリード線で接続されていますがケースから取り出すことができます。電池の極性はスプリング側がマイナスになります。

各部説明



①**インクリメント(▲)ボタン** 数値増減モード時は数値増加。撮影モードまたは設定モード時は各モード選択モードに戻る。

②**デクリメント(▼)ボタン**　数値増減モード時は数値減少。

③**項目選択(→)ボタン**　選択できる項目を右周りにカーソル移動させる。決定は④のENTボタン。

④**ENTERボタン**　項目の決定。

⑤**電源ボタン**　押してON。もう一度押してOFF。

⑥**カメラコード**　ビデオカメラのリモート端子に接続します。A/Vリモート端子の場合には付属のA/Vリモ

ート端子変換アダプタを経由してビデオカメラと接続します。

⑦液晶表示器（日本語表示）

設定可能なパラメータ

入力できるパラメータは 00:00:00 から 24:00:00 になります。

（１） インターバルタイム　一定間隔で撮影を繰り返すためのパラメータ（値）です。例えば５時間に一回録画するという場合には　[ｲﾝﾀｰﾊﾞﾙ　　05:00:00]　を設定します。

（２） 録画タイム　インターバルの中で実際に録画する時間のパラメータです。例えば５時間間隔で 3 分間録画する場合にはつぎのように設定します。

インターバルタイムは　　[ｲﾝﾀｰﾊﾞﾙ　　05:00:00]

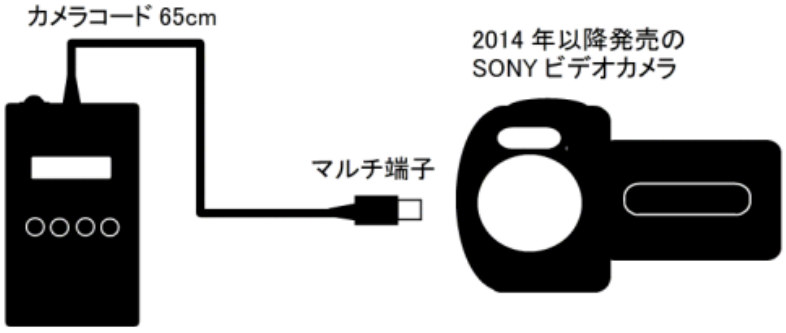
録画タイムは　　[ﾛｸｶﾞ　　00:03:00]

（３） 遅延スタートタイム　インターバルが始まるまでの待機時間のパラメータです。例えば早朝から撮影を開始したい場合、現在の時刻から早朝スタートまでの時間を設定します。15 時間後からインターバルスタートする場合には　[ﾁｪﾝｽﾀｰﾄ　15:00:00] を設定します。

遅延なしで即スタートする場合には　[ﾁｪﾝｽﾀｰﾄ　00:00:00] を設定します（初期値）。

ビデオカメラとの接続方法

本器とビデオカメラとを接続します。接続方法は本器コード先端のマルチ端子プラグをカメラのマルチ端子ジャックに挿入します。つぎにビデオカメラの電源を入れビデオカメラの録画ボタンを押して動画撮影ができる状態かどうかを確認します（その後は録画はストップしておきす）。そして本器の電源を入れます。



（注意１）

ビデオカメラをビデオカメラの設定で「オートパワーオフ」を解除しておきます。

時間パラメータ入力と操作方法

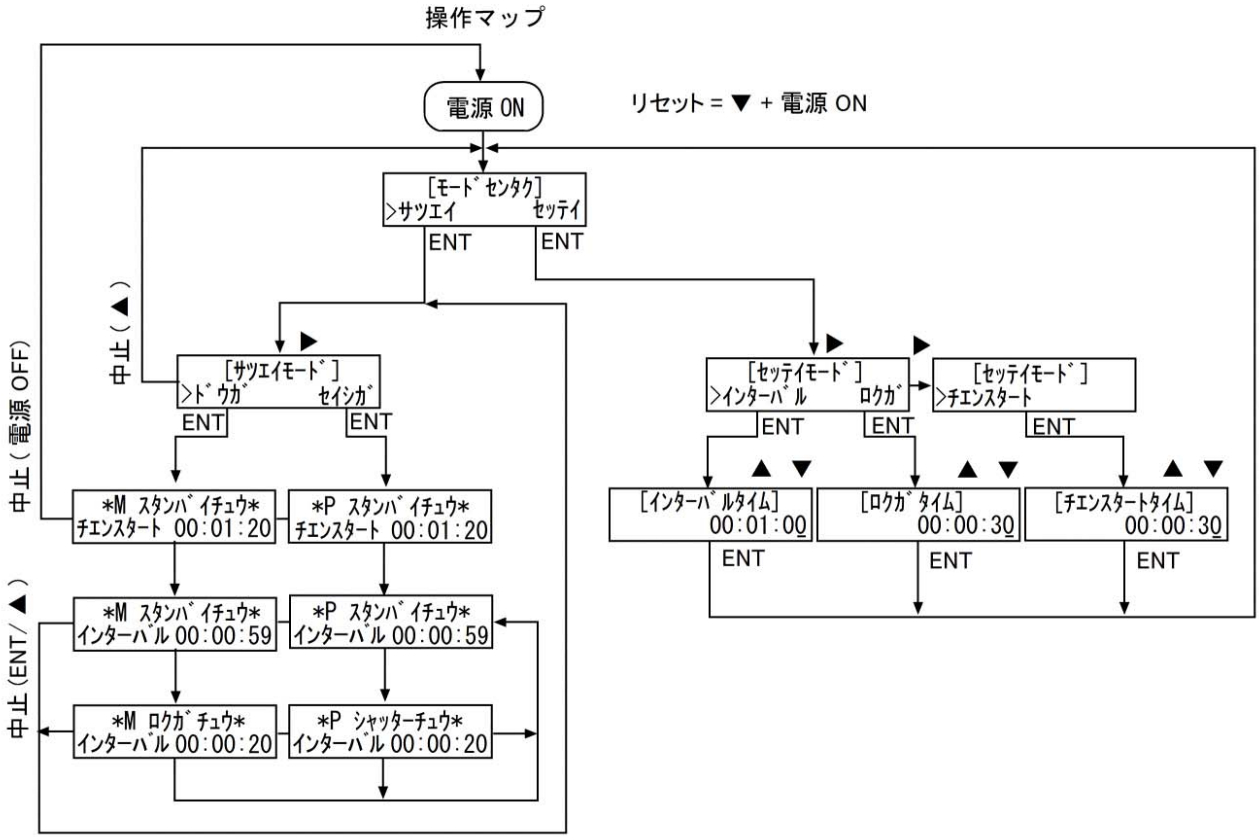
[ ]内は液晶画面の文字を示します。

（１）モード選択メニュー　[ﾓｰﾄﾞｾﾝﾀｸ]

本器の電源を入れるとこのモードになり、撮影開始か時の設定かを選択できます。電源ON時は撮影側にカーソルがあります。表示：[>ｻﾂｴｲ　　ｾｯﾃｲ]

【③項目選択ボタン】を押すと時間の設定側にカーソル表示が移動します。 表示：[ｻﾂｴｲ　　>ｾｯﾃｲ] ここで【④ENTERボタン】を押すと時間の設定モードになります。

一方、カーソルが撮影側にある [>ｻﾂｴｲ　　ｾｯﾃｲ]　この表示で【④ENTERボタン】を押すと撮影モードになります。



（２）撮影モード　[ｻﾂｴｲﾓｰﾄﾞ]

撮影モードでは動画撮影か静止画撮影かを選択できます。

[>ﾄﾞｳｶﾞ　　ｾｲｼｶﾞ]の表示では動画影側にカーソルがあり、【④ENTERボタン】を押すことで動画撮影がスタートします。一方【③**項目選択**ボタン】で[ﾄﾞｳｶﾞ　　>ｾｲｼｶﾞ]が表示され、続いて【④ENTERボタン】を押すと静止画撮影がスタートします。

タイマー撮影を中止するには【④ENTERボタン】を押します。さらに（１）のモード選択メニューにも戻るには【①**パラメータインクリメント**ボタン】を押します。

（３）設定モード　[ｾｯﾃｲ]

設定モードではインターバルタイムや録画タイムタイムそして遅延スタートタイムの時間入力ができます。

[>ｲﾝﾀｰﾊﾞﾙ　　ﾛｸｶﾞ]の表示から【③**項目選択**ボタン】を押すことで

[ｲﾝﾀｰﾊﾞﾙ　　>ﾛｸｶﾞ]にカーソルが移ります。さらに【③**項目選択**ボタン】を押すと

[>ﾁｪﾝｽﾀｰﾄ　　]にカーソルが移ります。

各項目にカーソル表示があるとき【④ENTERボタン】を押すと数値入力ができる [　　00:00:00]表示に変わります。二桁ずつの数字が 時：分：秒 を表します。数字の下に時分秒の入力位置を示すカーソル（アンダーライン）があり、ここで【①**パラメータインクリメントボタン**】と【②**パラメータデクリメント**ボタン】で数値の増減を行います。また、【③**項目選択**ボタン】は 時：分：秒 の入力位置を右回りに移動させるのに使います。

（４）動画撮影　*M ｽﾀﾝﾊﾞｲﾁｭｳ*　/ *M ﾛｸｶﾞﾁｭｳ*

撮影モードメニューで [>ﾄﾞｳｶﾞ　　ｾｲｼｶﾞ] 表示状態で【④ENTERボタン】を押すと動画撮影がスタートします。時間表示[　　01:23:34]は１秒間隔でカウントダウンし、残り時間を表示します。設定したインターバル時間を経過すると[　*ﾛｸｶﾞﾁｭｳ*　]に表示が変わるとともにビデオカメラの録画がスタートします。残り時間の表示 [　　01:23:34] は再びインターバルタイムからカウントダウンします。

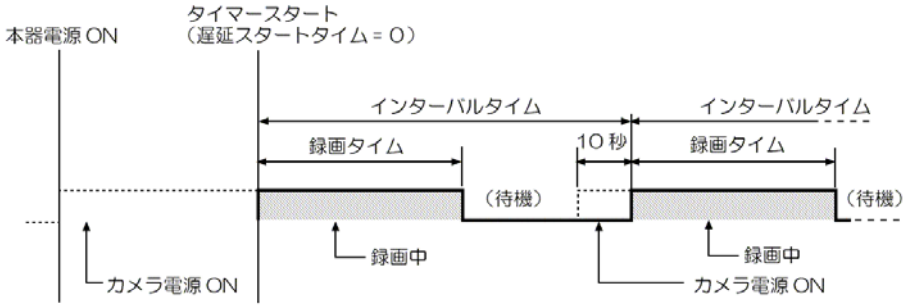
この間、録画はロクガタイムで設定された時間だけ行われます。 【④ENTERボタン】が押されるまで繰り返されます。

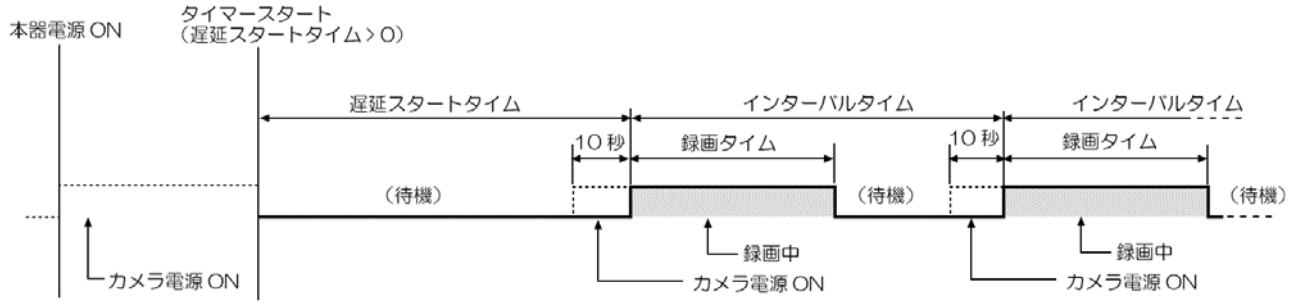
インターバルタイムや録画タイム（録画時間）を変更する場合には【①**パラメータインクリメントボタン**】を押してモード選択メニューへ戻り時間の設定を行います。

（５）静止画撮影 *P ｽﾀﾝﾊﾞｲﾁｭｳ* / *P ｼｬｯﾀｰﾁｭｳ*

撮影モードメニューで [ﾄﾞｳｶﾞ >ｾｲｼｶﾞ]表示状態で【④ENTERボタン】を押すと静止画撮影がスタートします。静止画撮影の場合、録画タイムはすべて１秒に置き換わります。設定値は変化しません。撮影動作は【④ENTERボタン】が押されるまで繰り返されます。

静止画撮影機能のないビデオカメラでは静止画撮影はできません。





（注意２）

インターバルタイムおよび録画タイムをゼロまたは1秒など極端に短い時間に設定した場合には、ビデオカメラの動作が間に合わないため不規則なインターバルになることがあります。

また、インターバルタイムと録画タイムの時間が同じ、または録画タイムの方が長い場合には自動的にインターバルタイムより録画タイムのほうが1秒短い設定として動作します。ビデオカメラによってはうまく動作しない場合があります。録画タイムの設定値は変わりません。

※インターバルタイムおよび録画タイムが４秒以下などの短い時間設定の場合ビデオカメラの機種によっては正常に動作しないことがあります。とくに動画撮影ではインターバル撮影を停止した後にも録画のままになることがあります。この場合は手動でビデオカメラをスタンバイ（録画ストップ）にしてください。このような４秒以下などの短時間設定の場合自己責任でご使用ください。

（注意３）

本器はインターバル中（録画待機中）はビデオカメラの電源を自動的にOFFに制御します。録画開始の10秒前にビデオカメラの電源を自動的にONにします。しかしあまり短い時間でカメラの電源をON/OFFすると返ってバッテリを消費してしまうため、録画停止から録画スタートまでの時間が30秒未満では自動的にビデオカメラの電源をONのまま待機します。

例１：インターバルタイム=60秒　録画タイム=31秒 の場合　ビデオカメラの電源はONのまま

例２：インターバルタイム=60秒　録画タイム=30秒 の場合　ビデオカメラの電源を制御する

次に静止画撮影モードでは、静止画撮影の「録画タイム」自動的に１秒に設定されるため、設定した録画タイムは無効となり（設定値は変化しません）ます。

例３：インターバルタイム=30秒　録画タイム=(無効) の場合　ビデオカメラの電源はONのまま
例４：インターバルタイム=31秒　録画タイム=(無効) の場合　ビデオカメラの電源を制御する

※1 標準モード（P-OFF）にビデオカメラの電源を切らないモード（P-ON）が加わりました。
（カメラ映像を常時モニターしながら使用するのに便利です）
[ENTER]ボタンを押しながら電源を入れるとこのモードが入れ替わります。
標準モード(P-OFF) → 電源切らないモード(P-ON) → 標準モード(P-OFF) →

※2 ビデオカメラのナイトショットモードを使用する場合、ナイトショットと標準モードとの切り替え操作が押しボタンになっているビデオカメラでは、※1 の方法で本器設定をビデオカメラの電源を切らないモードにしてお使いください。ビデオカメラの電源が一旦切れるとナイトショットモードがキャンセルされます。

操作方法のまとめ

[ ]内は液晶表示　【　】内はボタン

インターバルタイムの入力：
[ﾓｰﾄﾞｾﾝﾀｸ] 【→】 [ｾｯﾃｲ] 【ENT】 [ｲﾝﾀｰﾊﾞﾙ] 【ENT】[00:00:00] (【▲】/ 【▼】/ 【→】/ 【ENT】)

録画タイムの入力：
[ﾓｰﾄﾞｾﾝﾀｸ] 【→】 [ｾｯﾃｲ] 【ENT】 [ﾛｸｶﾞ] 【ENT】[00:00:00] (【▲】/ 【▼】/ 【→】/ 【ENT】)

遅延スタートタイムの入力：
[ﾓｰﾄﾞｾﾝﾀｸ] 【→】 [ｾｯﾃｲ] 【ENT】 【→】[ﾁｴﾝｽﾀｰﾄ] 【ENT】[00:00:00] (【▲】/ 【▼】/ 【→】/ 【ENT】)
※ 遅延スタート動作中に遅延を止めるには、本器の電源を一旦切って約10秒後に再起動します。

インターバル撮影開始：
[ﾓｰﾄﾞｾﾝﾀｸ] [ｻﾂｴｲ] 【ENT】[ｻﾂｴｲﾓｰﾄﾞ] [ﾄﾞｳｶﾞ] 【ENT】（途中で停止するには 【ENT】）

静止画のインターバル撮影開始：
[ﾓｰﾄﾞｾﾝﾀｸ] [ｻﾂｴｲ] 【ENT】[ｻﾂｴｲﾓｰﾄﾞ] 【→】 [ｾｲｼｶﾞ] 【ENT】（途中で停止するには 【ENT】）

撮影モードからパラメータ入力画面に戻るには：
【▲】[ﾓｰﾄﾞｾﾝﾀｸ] 【→】[ｾｯﾃｲ] 【ENT】

録画待機時にビデオカメラの電源を切る[P-OFF]、切らない[P-ON]を設定するには：
【ENT】を押したまま本器の電源をONにすると一瞬 [P-ON] と表示されればカメラ電源を切らないモード。[P-OFF]と表示されればカメラ電源を切って待機するモード（初期設定）。同じ操作で反対のモードに切り替わる。

本器をリセットする（時間パラメータをすべてゼロ [00:00:00] になる）：
【▼】を押したまま本器の電源をONにし、一旦本器電源を切り再びONにする。特に表示はでない。

NOTE

（１）**ビデオカメラの電源を液晶パネルでON/OFFできる機種では、必ず「パネルで電源オン」を「切り」に設定しておき、電源ボタンでオンにします。ビデオカメラのオートパワーオフ(パワーセーブ)を「切り」にしておきます。**
（２）録画中に**[ENTER]ボタン**を頻繁にON/OFFを繰り返した場合、カメラのSTART/STOPが逆転することがあります。その場合にはカメラの録画START/STOPボタンを押して逆転を戻します。
（３）録画開始と同時にビデオカメラの電源が切れてしまう場合には、ビデオカメラの電源が「切り」　になっていないか確認してください（HDD記録カメラ、DVD記録カメラ）。
（４）インターバル撮影中で本器の録画中表示になっているのにビデオカメラが録画中にならない場合にビデオカメラのモードが静止画（PHOTO）になっていないか確認してください。静止画（PHOTO）モードになっている場合には必ず動画モードにして使用してください。

（５） インターバルタイマー（本器）を使用しない場合には、本器およびビデオカメラの電源をOFFにしてください。

（６） 本器の電源スイッチのＯＮ／ＯＦＦをすばやく繰り返すと、カメラの電源がＯＮにならない場合があります。基本的に本器の電源をＯＦＦにしたら約10秒待ってから本器の電源をＯＮにしてください。

（７） デクリメント（▼）ボタンを押しながら本器電源をONにし、一旦OFFにして再び本器の電源を入れなおすと本器はリセットされ、すべての時間データが 00:00:00 になります。

主な仕様

タイマー機能	インターバルタイマー
インターバル設定	1秒～24時間0分0秒まで1秒単位（クオーツ精度）
録画タイム(録画時間)設定	1秒～24時間0分0秒まで1秒単位
遅延スタート設定	1秒～24時間0分0秒まで1秒単位
設定時間	最小0秒、大24時間0分0秒
対応カメラ	SONY製ビデオカメラ（マルチ端子搭載機種）
表示	16文字2行液晶ディスプレイ
操作	押しボタンスイッチ４個、電源ボタン
リモートコード長	約65cmm
動作環境	0℃～40℃（氷結・結露なきこと）
寸法	125 × 70 × 40 mm
質量	210 グラム（電池含む）
消費電流	1.5mA
	連続約２ヶ月以上（単三アルカリ電池、20℃）
電源	単三アルカリ乾電池４本またはニッケル水素充電池
付属品	アルカリ単三乾電池４本（装着済み）

研究室創遊

http://www.ne.jp/asahi/soyou/labo/robotarm.html

soyou@job.email.ne.jp